

2023年には世界一の人口大国インド！ 中間所得層拡大で、消費も投資も飛躍を期待！

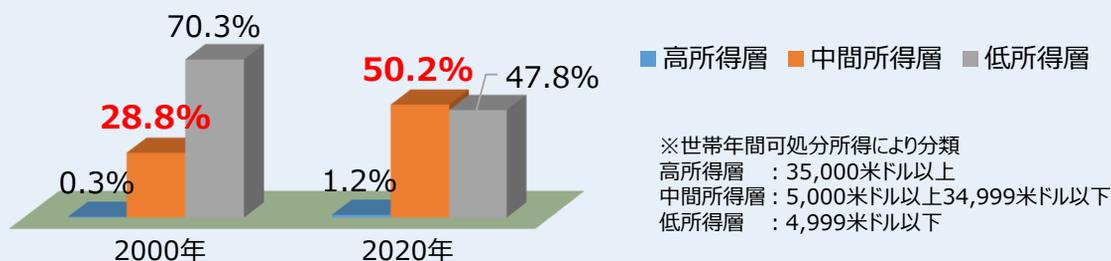
シャイニング・インド（マクロ関連）～中間所得層の台頭は、インド経済に追い風～

▶ 中間所得層が人口の50%に拡大

国連が7月11日に発表した世界人口予測によると、2023年にインドは中国を抜いて世界一の人口大国になります。出生率の高さと衛生環境改善などによる乳幼児死亡率低下がインドの人口増加の原動力です。

こうした人口増加に加え、インドでは中間所得層の割合が大きく増加しています。既に14億人もの人口を抱えるインドですが、中間所得層の台頭で、国内消費・内需が一段と活性化することが期待されます。

インドの世帯所得分布



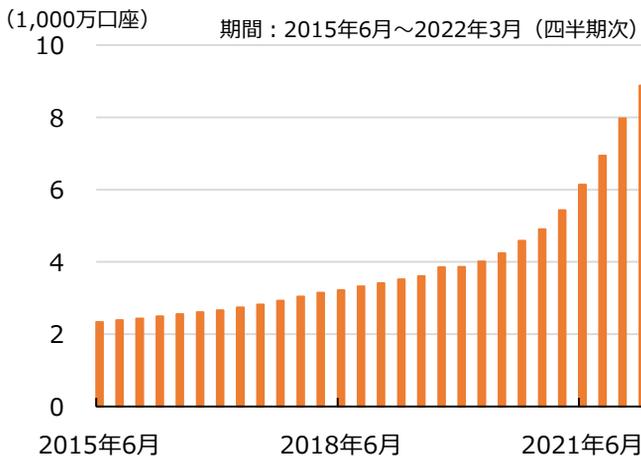
▶ ドルならぬ、インド・ルピー・コスト平均法による資産形成層も拡大

中間所得層拡大のインパクトは、消費だけでなく資産形成にも影響しつつあります。日本の高度経済成長期もそうであったように、インドでも個人による証券口座開設が増加し、株式投資熱が高まりつつあります。特に、新型コロナ・ウイルスの感染拡大以降、証券口座開設の勢いが増しています。

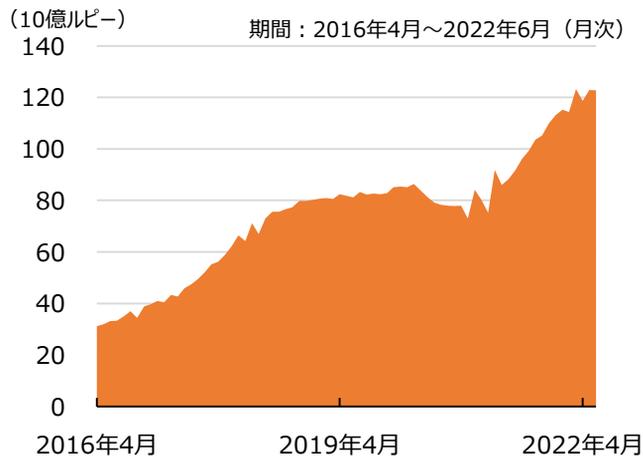
モバイル端末を通じた取引が拡大しており、インドの奥地で暮らす人でもアクセスが可能なほど市場が拡大していることも、追い風になっているようです。また、毎月定期的に投資信託を購入する積立投資も増加傾向にあり、長期的な視点で、運用している層が拡大しつつあることがわかります。

14億人もの人口を抱えるインド国民ですが、生活にゆとりが生まれ、証券投資が一段と盛んになる日は、そう遠くないかもしれませんね。

インドの個人用証券口座数の推移



インドの投信積立口座の月間資金流入額の推移



ご留意事項

- 当資料は、情報の提供を目的として、パインブリッジ・インベストメンツが作成した参考資料です。金融商品取引法に基づく開示書類ではありませんし、特定の有価証券の売買、ファンド、商品を勧誘、推奨するものではありません。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。当資料中の記載事項、数値、図表等は、当資料作成日時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。なお、当資料中のいかなる記載事項も、将来の投資機会または運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。



パインブリッジ・インベストメンツ株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第307号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会